

2.8. ラダープログラムの作成②（LDB OUT）

LD（ロード）は、N.O.（ノーマルオープン）=a接点（メイク接点）

LDB（ロードバー）は、N.C.（ノーマルクローズ）=b接点（ブレイク接点）を表します。

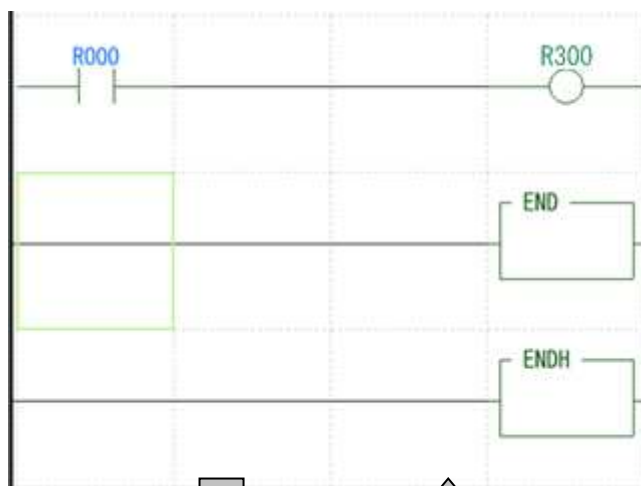
ラダープログラムを作成して実際に動作を確認してみましょう。

ラダープログラムは、先ほど入力した「LD OUT」のプログラムに追記します。

プログラムを追記するときは、END命令より上に入カスペース（行）を確保する必要があります。

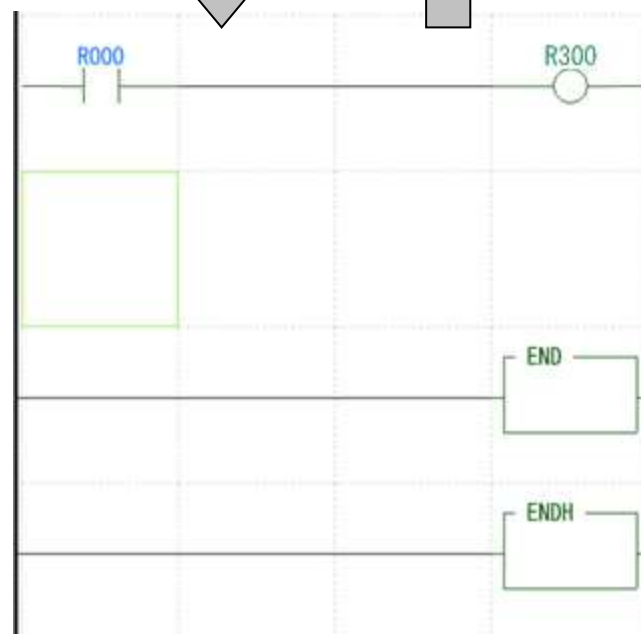
行挿入は、以下のようにおこないます。

行挿入・行削除の方法



■行挿入

行挿入したい場所にカーソルを合わせて、「**Shift+Enter**」で行を挿入します。



■行削除

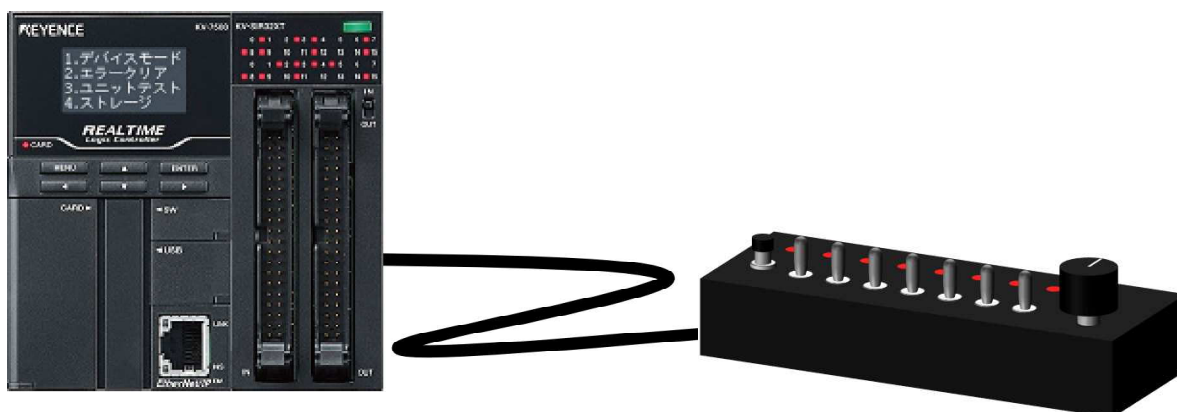
行削除したい場所にカーソルを合わせて、「**Shift+Delete**」で行を削除します。

■ 例題2：LDB OUTのプログラム

スイッチR001をOFFするとランプR301がONします。



プログラムの入力が終了したら、プログラムを転送して、動作確認してください。



！ ポイント

「B_0」は、「LDB_0」の省略入力になります。LDBはロードバーと発音し、b接点（ブレイク接点）と同じ意味です。